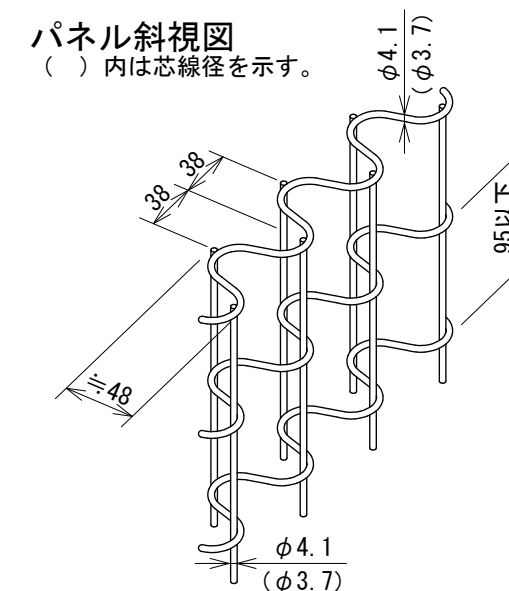
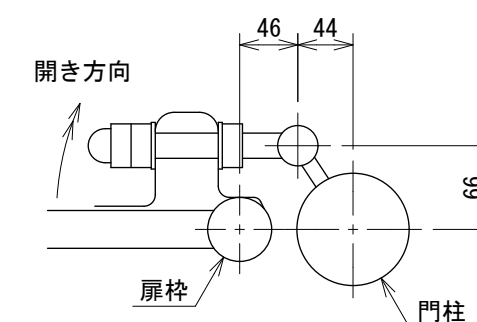


(風荷重は昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 GL+0m に依る)



門柱・扉枠位置関係図



設計条件

設計条件

風荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
雪荷重・・・積雪深さ3.5m以下(雪密度0.3t/m²)
荷重は沈降圧のみとする。
尚、風荷重と雪荷重の組合わせは行わない。
基礎条件・・・長期許容地耐力98kN/m²(10t/m²)
凍土深さはないものとする。

備考

1. 外装について

 - ・ 門 柱
 - ・ 溶融亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
 - ・ 枠 体、接続金具
パネル取付金具類
 - ・ 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
 - ・ ワイヤメッシュ
胴 縁
 - ・ 亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
 - ・ ボルト、ナット
 - ・ 溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理とし一部のボルト・ナットは溶融亜鉛めっきのみ
 - ・ 施錠装置、落し
ボルト式蝶番
スパーサー
 - ・ 溶融亜鉛めっきのみ

2. 本図門扉は施錠と反対側180°開き、施錠側落しとする。